受付番号：	2010-168
研究課題名 日本人の大腸癌発生・進展への女性ホルモンの関与	
研究期間　西暦　2010　年　8　月（倫理委員会承認後）～　2015　年　7　月	
対象材料 ■病理材料（対象臓器名　大腸　） □生検材料（対象臓器名　　） □血液材料　□遊離細胞　□その他（　　） 上記材料の採取期間　西暦 1994 年 4 月～2008 年 3 月	
意義、目的 女性ホルモンが大腸癌の発生に関連する事が近年わかってきました。今回の研究では、大腸の癌において、ホルモン受容体（エストロゲンレセプター）に関連した遺伝子の配列が癌でない部分（正常部）と異なっているかどうかを検討します。	
方法 対象は、上記の期間に大腸癌の病名で東北大学病院において切除された癌組織です。これらの組織について、エストロゲンに関連した遺伝子について、RNA の発現解析、マイクロサテライト不安定性解析、メチル化解析等を行う予定です。	
問い合わせ・苦情等の窓口 東北大学大学院医学系研究科・病理診断学分野・助教 赤平　純一 TEL：022-717-8050　FAX: 022-717-8051	